

【玉野市】
ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

令和 6 年 7～8 月に、「学校のネットワーク改善ガイドブック（令和 6 年 4 月：文部科学省）」に基づき、簡易帯域測定（無線接続した端末で測定）とユーザー体感調査を実施。

簡易測定の結果、学校別の児童生徒数の推奨帯域で見ると、全 23 校中（小学校 14 校、中学校 7 校、高校 2 校）の内、15 校（小学校 9 校、中学校 4 校、高校 2 校）で推奨帯域を満たしている。

▶ネットワーク速度が確保できている学校数	15 校
▶総学校数（23 校）に占める割合	65.2 ％

一方、本市は集約接続（帯域保障型）のため、全児童生徒数に対してみると、適切な帯域が確保できているとは言い難い。

なお、ユーザー体感調査では、「ネットワークが遅いと感じることがあるか」という設問に対し、全 23 校中（小学校 14 校、中学校 7 校、高校 2 校）、22 校で「遅いと感じることがある」と回答する者がいた。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（１）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

現在、課題のある学校について、ネットワークアセスメントを実施中。

令和 7 年 3 月までに課題の特定を完了させる。

＜「課題のある学校」の判断基準＞

ユーザー体感調査で「遅いと感じる特定の曜日、時間があるか」、「通信が遅いと感じる教室があるか」、「教室間の移動などで無線 LAN が切れてしまうことがあるか」の設問に対し、該当があると回答した学校

（２）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和 7 年 4 月から順次改善策の検討を開始し、令和 8 年 3 月までに対象校における改善策を完了させる。

※本市のネットワーク構成は全校同じであることから、アセスメント未実施校についてもアセスメントの結果を踏まえ改善を行う。

（３）ネットワークアセスメントの実施等により、すでに解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

ネットワークアセスメントを現在実施中であるが、トラフィック調査は不定期に実施しており、学習用端末の使用が集中する時間帯（朝 8 時～9 時）のみ、アップリンクの上限を超え、接続しづらい状況となっている。（日中は上限に達することは少ない。）

今後も通信事業者及びネットワーク運用保守事業者と連携しながら、トラフィック調査を実施し、調査結果及び利用状況を踏まえ、令和 8 年 3 月までに適切な帯域の確保となるよう増強する。